



震えるほどの孤独に耐え、ほんの少しの愛で崩れてしまう。
——イザとマリ— 21歳、冬。

LA VIE RÊVÉE DES ANGES



un film de Erick Zonca avec Elodie Bouchez, Natacha Régnier et Grégoire Colin

天使が見た夢

審査員として招かれたハリウッドの大女優たちが熱烈に支持して

1998年カンヌ国際映画祭 主演女優賞をダブル受賞!!

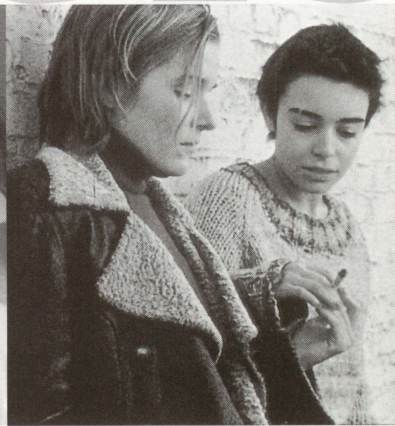
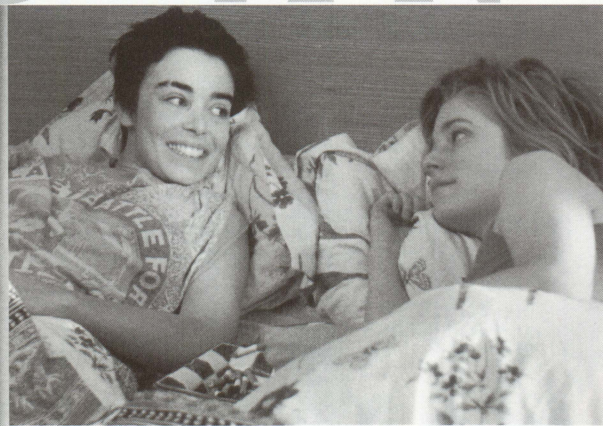
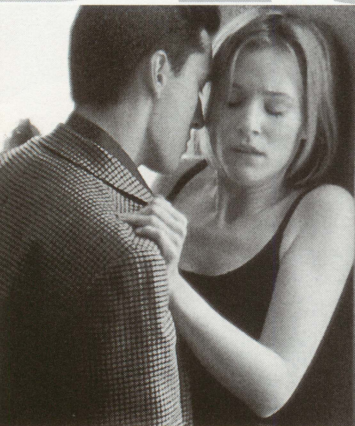
【エロディ・ブシェーズ&ナターシャ・レニエ】

「主演女優賞は、『天使が見た夢』のエロディ・ブシェーズとナターシャ・レニエ!!」という興奮気味のアナウンスに、会場は一瞬水を打ったように静まり返った。次の瞬間、割れんばかりの拍手喝采と、温かく熱烈な祝福の言葉が沸き上がった。舞台上に送り出された2人は、感激と驚きで涙ぐみながらお互いを支え合って立っていた。こうした、まだ若い2人の女優がダブルで主演女優賞を受賞した裏には、審査員としてハリウッドより招かれたシガーニー・ウィーバー、ウィノナ・ライダー、またフランスを代表するエマニュエル・ベアールら、大女優達の強い支持と熱弁が決め手になったという。

フランスで公開わずか3週間で動員100万人を突破!

その後も勢いは衰えず、静かな感動は、フランスから、ヨーロッパへと広がっていき、そしてついに日本に!

- ★この映画は、内臓に響くかのように感情に訴えかけ、観客は、直接的な女性の感情に襲われ身動きが取れなくなる。エリック・ゾンカ監督の手腕は確かで、熟練作家の最盛期に生まれる作品のようである。—— VARIETY誌
- ★エロディ・ブシェーズとナターシャ・レニエは、フランス映画では絶えて久しく見ることのなかった強烈な燃焼をもたらした。あらゆるショットにおいて真実の輝きにまぼゆいばかりである。—— Le MONDE紙
- ★上映開始から15分、観客は『天使が見た夢』の内側に入り込み、続く15分間、喘ぎため息とデジャ・ヴュを経験し、次の瞬間、もうその世界から抜け出せなくなってしまっているだろう。若者たちの人間関係は淡々と描かれているが、それがかえって観る者の胸を締めつける。特に悲しい場面ではないシーン、なんでもないシーンがなぜか涙を誘う。—— Premier誌
- ★まったくゾンカ監督は人生の秘密を盗む名人である。まずはご覧あれ! —— STUDIO誌



眩しいひとときは、いつもほんの瞬間。

自由で屈託のないイザ(エロディ・ブシェーズ)。いつも不機嫌で反抗的なマリー(ナターシャ・レニエ)。共に21歳の2人は出会い、イザはマリーのアパートに転がり込むことに。性格も正反対の2人を結びつけたのは、社会から放り出されてしまったような不安と孤独感だった。お互いの心の隙間を埋めあうように、2人は笑ったり、はしゃいだり、気ままな生活を送っていく。

ある日、むしゃくしゃして問題をおこしたマリーは、地元で有名な金持ちの息子クリス(グレゴワール・コラン)に、助けられる。遊ばれるとは分かっていながら、動物的な匂いを放つクリスにのめり込んでいくマリー。そんな姿を、もどかしく思いながらも見守るイザ。マリーの恋が苦しくなっていく程に、2人の関係も軋みはじめ、しだいに些細なことで衝突し合うようになっていく。



悩み苦しむ2人が、激しくぶつかり合う様は、非常にリアルで、見ている私達の心もえぐられるかのような痛みを感じてしまうのは、自分自身をいつの間にか「イザ」と「マリー」に重ねているからかもしれない。

そこには、自分を見失いそうになりながらも、希望と絶望の狭間で必死に何かをつかもうとしている21歳の等身大の姿がある。それは、まさしく大人の女性への一歩手前に立ちすくむ危うさと、それゆえに輝きに溢れた時代の通過点に違いない。『天使が見た夢』は、その眩しさを力強く、鮮明に描いている。

フランス映画の新時代の到来を予感させる新風!

エロディ・ブシェーズはセルジュ・ゲンズブール監督の「スタン・ザ・フラッシャー」で美少女を演じ、ゲンズブールが愛した最後のロリータの言葉のごとく、少女のアンバランスな美しさで観客を魅了。『野性の葦』ではセザール賞有望若手女優賞を受賞している実力派。

ナターシャ・レニエは大抜擢のキャスティング。彗星のごとく現れた新しいスター。

グレゴワール・コランは「ピフォア・ザ・レイン」で注目を集め、'98年秋には『ネネットとボニ』が日本でも公開。

天使が見た夢



2月6日(土)も待望のロードショー!

前売鑑賞券発売中◎ヘア券¥2,800(お二人で)◎一般券¥1,500(当日一般¥1,800(税込)のところ) 劇場窓口のみオリジナル・ポストカード付鑑賞券発売中

News! オリジナルナレーション「天使が見た夢」吉元由美著 徳間書店より発売中!
②エンディング・テーマ曲「rue des cascade」収録アルバム ヤン・ティルセン「LE PHARE」(POP CD011) ③「天使が見た夢」オリジナル・ダイアリー 上映館にて発売予定!

初日プレゼント
アンテプリマより
初回先着50名の女性に限り
オリジナル・ミラー・プレゼント!

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り
シネスイッチ銀座
03 (3561) 0707

連日 11:35 2:00 4:25 6:50
[レディース・デー] 毎金曜日・女性に限り当日料金¥900でご覧になれます。